

一人ひとりの「安全行動」を 起点に、「究極の安全」を追求



「仕事の本質」を理解するための7つの心得

ルールが定められた 意図・経緯・成り立ち・背景	「何のためにやるのか」等の 仕事の目的・主旨	仕事上、絶対に外してはいけない ポイント・ツボ	暗黙のうちに実施している 工夫・コツ
取り扱う機器・装置の しくみ・構造・動作原理	仕事・業務の 全体像（関連性）	「最悪どうなるのか」等の リスクのイメージ	

〇具体的な取組み

【酒田運輸区】

「うまくいっていること」にも着目する取組み

過去の事故や事象に着目して「失敗から学ぶ」だけでなく、「仕事のコツ見える化シート」を活用して「うまくいっていること」にも着目することで、「仕事の本質」の理解をさらに深めることにつながっています。



【東日本電気エンジニアリング(株)】

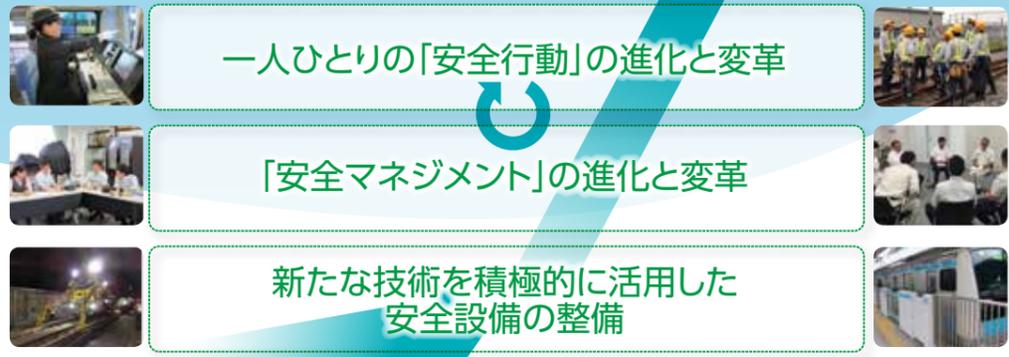
「ESPER(エスパー)プロジェクト」による技術者の育成

ベテラン社員の退職、技術動向の大きな変化などの背景から、社内の技術者育成制度「ESPERプロジェクト」を立ち上げ、地域の設備・特情を熟知し、専門的技術に精通した社員の育成を行っています。



グループ安全計画2023 「進化」と「変革」

「究極の安全」



「グループ安全計画2023」の3本柱

- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任

私たちが目指すこと

JR東日本グループは安全を経営のトッププライオリティと位置づけ「究極の安全」を追求することにより、グループのあらゆる活動の基盤である、お客さまや地域の皆さまからの「信頼」をさらに高める取組みを進めています。

2018年11月に策定した新たな安全5か年計画「グループ安全計画2023」では、一人ひとりの「安全行動」を起点に、「究極の安全」を追求していきます。

一人ひとりの「安全行動」

鉄道の安全は、「基本動作」「ルールを守る」「過去の事故から学ぶ」など、社員一人ひとりの安全に対する具体的な行動により支えられています。JR東日本グループを取り巻く環境は、人口減少、ICTを中心とする技術革新、自然災害の激甚化など、非常に激しく変化しており、今後さらに大きな環境変化が見込まれる中、グループで働く社員一人ひとりが、これまでの取組みをそのまま実行するだけでなく、「仕事の本質」を理解した上で自ら徹底的にリスクを掘り起こすなど、起こり得る環境変化に的確に対応し、「究極の安全」を追求していきます。

※「安全行動」:安全レベルを向上させるためにとるすべての行動



一人ひとりの「安全行動」

「仕事の本質」の理解を深めるために

〇7つの心得

大きな環境変化に的確に対応していくためには、「仕事の本質」の理解が大切です。単に仕事の手順ややり方を学ぶだけでなく、仕事の目的、ルールの成り立ち、機器の動作原理など「7つの心得」を意識していきます。

VOICE



東日本旅客鉄道(株)
新潟支社 酒田運輸区
坂井 祥

酒田運輸区では、「守る安全」と「攻める安全」をテーマに、新たな取組みにも職場の全社員でチャレンジすることで、安全風土を創る取組みを進めています。

その一環として「仕事のコツ見える化シート」を作成し、職場のCS(チャレンジ・セイフティ)運動の座談会で活用しています。例えば、ダイヤ改正や季節の変わり目など、「変化点」に合わせたテーマで仕事の工夫・コツを集め、共有化を図ったところ、今までにないほど明るい雰囲気でも活発な意見交換が行われました。

今後もこの「『うまくいっていること』にも着目する取組み」を起爆剤としてCS運動を推進し、社員一人ひとりの安全意識の向上と風通しの良い職場風土の構築を目指し、活動していきます。



東日本電気エンジニアリング(株)
渡邊 直哉

当社では、世代交代が急速に進む中、若手工事指揮者の経験不足によるトラブル事象が発生したことから、若手工事指揮者のレベルアップに取り組んでいます。

具体的には社内の技術者を育成する制度「ESPER(エスパー)プロジェクト」を立ち上げ、設備メンテナンスにおいて必要となる、すべての感覚を使って設備を「みる」力や、過去の経験値から先を「よむ」力を備えた技術者の育成を行っています。高度な技術力を有し社内外で活躍できる「技術エキスパート」や、地域の設備を熟知し、お客さまから頼りにされる「地域の技術スペシャリスト」の育成を3~5か年計画で進めているところです。

また、「ノウハウ継承シート」によりベテラン社員のノウハウを引き出し、それを若手社員が自分のものとしていく、技術継承にも力を入れています。

今後も「ずくを出し*」社員一丸となって安全・安定輸送を担える組織づくりに取り組めます。*根気強く取り組むという意味

関連記事についてはP27~P29をご参照ください